

23. その他の女性生殖器がん

○

○:専門とするがん ×:診療を実施していないがん

※別紙5に入力した内容が反映されています。

*診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制

○:あり ×:なし

C

	当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数			治療の実施状況（○：実施可 / ×：実施不可） /昨年の実績（あり/なし）※平成25年1月1日～12月31日				各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ				
	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患有 専門としている医師数	手術	化学療法	放射線療法			ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください	掲載されている内容		医師の 専門 分野	
						体外照射	小線源治療			治療内容	治療実績		
1	産婦人科	15	7	状況	○	○	×	×	開腹術のほかに、腹腔鏡や内視鏡による手術も実施しています。	ア http://	掲載なし	掲載なし	掲載なし
					あり	あり	なし	なし		イ http://			
2				状況						ア http://			
										イ http://			
3				状況						ア http://			
										イ http://			
4				状況						ア http://			
										イ http://			
5				状況						ア http://			
										イ http://			

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日	例: 子宮肉腫、綿毛がん、卵管がん、膀がん、外陰がん 子宮肉腫、卵管がん、膀がん、外陰がん
------------------------------------	--